

きみつ 市議会 だより

Kimitsu City Assembly News

No.111
12月定例会
2013.2.1 発行

主な内容

12月定例会のあらまし	2
議員期末手当の引き下げ	3
一般質問Q&A	4
委員会の焦点	8
きみつズームアップ	10

発行／君津市議会
編集／きみつ市議会だより編集委員会



Pick Up!



郷土愛護と責任感を胸に 消防出初式

1月13日、消防隊や消防団をはじめ、関係者や市民など、約1,200人が集まり、新春恒例の出初式が市民文化ホールで開かれました。

整然とした部隊行動や迅速な各種訓練、さらに昨年、全国消防操法大会に出場した第15分団によるポンプ車操法や地震災害を想定した消防署の演技など、地域防災力の向上に向けた日ごろの訓練成果が、遺憾なく披露されました。

市議会を代表し、小林議長から「訓練によって培われた力を十分発揮し、大きな成果をあげられていることに深く敬意を表すとともに、強い郷土愛護と責任感を持ち、日夜献身的な活動を続けていることは誠に感謝に堪えない」とする祝辞が述べられました。

給与の特例に関する条例など 18議案を可決

12月
定例会の
あらまし

12月定例会は、11月29日から12月21日までの23日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定についてをはじめとする17議案が、議員から議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定についての1議案が提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり、可決されました。

なお、一般質問では9人の議員が登壇し、市政運営全般にわたって、活発な議論が展開されました。

* 本会議 討論 *

反対

●議案第5号

公務員の期末手当や給料は、毎年のように減額されており、ラスパイレス指数が全国的にも高水準というのは、団塊世代の大量退職による弊害が、一時的に表れたためである。デフレ克服が日本経済の立て直しの最重要課題とされる中、職員の賃金引き下げ、負担を強いる施策は間違いであり、公務員バッシングに屈するのではなく、一層の市民サービス向上・充実に力を入れるべきである。給料等の減額は、公務員等の意欲も行政サービスの質・量も低下させる行為だと指摘せざるを得ない。

賛成

●議案第3号

新たな基本構想は、時代に即したまちづくりが計画的に進められるよう、本市が抱える課題を捉え直したものと理解する。10年後の将来像と位置付けた「人が集い、活力あふれる健康都市（きみつ）」の実現に向け、市民の転出を抑制するとともに、若者世代を中心とした定住づくりを進められたい。

今後、日本の人口は減少する

議会日誌

11月15日

議会全員協議会

防災対策特別委員会

君津活性化対策特別委員会

22日

議会運営委員会

29日

【本会議】

○開会・会期の決定

○議案の上程（提案理由説明）

○議案の一部採決

○一般質問（個人2人）

○一般質問（個人4人）

○議会全員協議会

議会だより編集委員会

30日

【本会議】

○一般質問（個人3人）

○議案に対する質疑

○議案の委員会付託

12月3日

【本会議】

○一般質問（個人3人）

○議案に対する質疑

○議案の委員会付託

7日

建設経済常任委員会

10日

文教民生常任委員会

11日

総務常任委員会

18日

君津活性化対策特別委員会

21日

交通体系等調査特別委員会

○閉会
○委員長報告（質疑・
討論・採決）
議会全員協議会

議案等の審議結果



番号	件名	本会議の審議結果
◆市長提出議案		
議案第 1 号	教育委員会委員の任命について	同 意(全会一致)
議案第 2 号	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決(全会一致)
議案第 3 号	君津市まちづくり構想の策定について	原案可決(全会一致)
議案第 4 号	君津市工場立地法準則条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 5 号	市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第 6 号	君津市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 7 号	君津市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 8 号	君津市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 9 号	君津市地域福祉推進センターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第 10 号	君津市自然休養村管理センターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第 11 号	君津市里山管理センターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第 12 号	君津市勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第 13 号	内みのわ運動公園及び君津緩衝緑地の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第 14 号	君津市と鴨川市との間の学齢児童及び学齢生徒の教育事務の委託に関する規約の一部を改正する規約の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 15 号	君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決(全会一致)
議案第 16 号	平成 24 年度君津市一般会計補正予算（第 3 号）についての専決処分の承認を求めることについて	原案可決(全会一致)
議案第 17 号	平成 24 年度君津市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決(全会一致)
◆議員提出議案		
発議案第 4 号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)

人事案件に同意

教育委員会委員

大野 瞳 (47)

糠田 403 番地

モニター傍聴 できます

市役所 1 階ロビーに設置した専用モニターで、市議会本会議の様子を生放送しています。
※放送は本会議中のみです。



市議会議員期末手当の引き下げ

議員提出議案

12月定例会初日、市議員の期末手当の支給率を引き下げる改正条例が提出され、全会一致で可決、平成 24 年 12 月 1 日から施行されました。これにより、6 月期の支給率が、100 分の 225 から 100 分の 190 に、12 月期の期末

手当の支給率が、100 分の 240 から 100 分の 205 にそれぞれ改められ、年間で 100 分の 70 引き下げられました。この改正に伴う影響額は、議員全体で 1 年間当たり、800 万円程度となりました。市議会では、これまでも数回にわたり、暫定的な引き下げを行っていませんでしたが、非常に厳しい本市の財政状況を考え、支給率の恒久的な削減を決定したものです。



ここが聞きたい！

一般質問 Q&A

一般質問の制限時間は60分。市政全般にわたり、市長その他の執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針など、自由に質問することが認められています。

12月定例会では、9人の議員が大綱36項目について、一般質問を行いました。各議員による質問の大綱と主な質問・回答の概要を通告順に掲載します。

※質問した議員自らが、項目と問答内容を選定しています。

経常収支比率の改善

Q 経常収支比率の上昇の原因と改善についてどう考えているのか。

統に向か、一貫教育の形態を連携接続型ととらえ、各学校において、小中連携会議の開催、授業の相互交流、児童生徒間の交

政改革について て・教育行政について づくりについて

小中一貫教育

A 教育長 小学校から中学校への円滑な接続で進んでいるのか。
Q 小中一貫教育について、具体的にどこまで進んでいるのか。

が、現在とほぼ同じ9万人でも、都市計画区域外からの流入等を含め、既成の市街地では収容しきれず、新たな市街地整備が必要である。小糸川左岸地区や君津インター補地として、検討を進め

市街地整備

まちづくり構想における将来人口9万人の受け皿となる市街地についての見解は。

相互会議の開催、授業の木工実習、児童生徒間の交流、中学校教員による小学校での出前授業等、連携が活発に図られている。今後、連携接続型一貫教育として、さらに充実して連携に努めていく。

小倉
靖幸議員

(新政君津)

・行財政改革について ・子育て・教育行政について ・まちづくりについて

財政や経済活動に 与える影響

Q 銀錠開運企業がもたらす市の財政収入における割合は。

A 総務部長 各地域の危険性について訓練を吸い上げているか。報を成時に自治会から情

A企画政策部長
規模については、
協力連携関係を深める。
防災について
解析手法を研究する。

A
企画政策部長 経済
規模については、分析手法を研究する。また、協力連携関係を深める。

A 観光振興における本市の短所は。
Q 経済部長 本市の知
名度不足や核となる観光施設が少なく、周辺

Q 防災マップの活用や迅速な避難への意識について市民への啓発は、
A 総務部長 防災訓練
練・講演での指導や
広報、ホームページを活用しているが、防災意識の向上になお一層努める。
Q 災害時における各地域の特殊性への

Q 観光資源を多く持つ
地区で重点的に取り
組むことはできないか。

加藤 喜代美議員

(新政君津

・定住人口について ・市内鉄鋼関連企業との関係について

一般質問

Q&A

下田 剣吾議員

(諸派・きみつ改革)



環境行政について
行政改革について
防災対策について
道路行政について
道行政について

福社施策について

よりよい教育の推進について

鴨下四十八議員

(きみつ未来)



第3次まちづくり計画について
・安全で安心なまちづくりについて
・生涯健康のまちづくりについて
・観光振興について
・市民サービスの向上について
・よりよい教育の推進について
・防災・安全対策について

三浦 章議員

(創政会)



財政運営について
・財政運営について
・小櫃・上総地域の活性化について
・観光振興について
・市民サービスの向上について
・防災・安全対策について

の発展が見込まれ、農業振興と調和のとれた土地利用を推進する。人口増加対策は副次核構想の推進や観光振興等を図っているが、さらに移住・交流希望者に情報発信する。

A 小糸地区で行われた
市長 会場を分散し
たことで多くの人
防災訓練の反響は。

A 教育長 予算等を勘
案し、今後検討する。

A 保健福祉部長 支援
制度はあるが、家
族の負担は大変だと察す
る。今後も地域で安心し
て暮らせるよう取り組む。

A 市民環境部長 関係
部署と協議する。

A 生活保護制度の
適正な運用
受給者急増による支
援体制強化の状況は。

A 財政部長 計画に沿つ
て、全力で取り組む。
補助金等を活用し、可能な限
り、早期に対応していく。

Q 発熱時等のための病
後児保育の実施を。
保健福祉部長 医療機関との連携等が必
要なため引き続き検討する。

Q 平成26年までに1日
3人受け入れるとい
う市の計画もあるが。
保健福祉部長 職員
等の配置もあるた
め、時間をいただきたい。

Q 障がい児の家族支援
障がい児のいる若い
世代の負担軽減は。
保健福祉部長 支援
制度はあるが、家
族の負担は大変だと察す
る。今後も地域で安心し
て暮らせるよう取り組む。

Q 給食の地元産品活用
で、調査や条例の必
要性はないか。

Q 防犯・防犯上の観点
で、予定している設置場
所と運用方法は。

Q 生活保護制度の
適正な運用
受給者急増による支
援体制強化の状況は。

Q 一病後児保育の実施を
発熱時等のための病
後児保育の実施を。
保健福祉部長 医療機関との連携等が必
要なため引き続き検討する。

Q 平成26年までに1日
3人受け入れるとい
う市の計画もあるが。
保健福祉部長 職員
等の配置もあるた
め、時間をいただきたい。

Q 空き家の危険性
草やゴミが放置され
た空き家等が増加し
ているが、対応状況は。
市民環境部長 空き
家の数は把握してい
るが、防災上危険な空き
家の調査はしていない。

Q 防犯カメラの設置
所と運用方法は。

Q 学校施設の耐震化
教育委員会が考える
最優先課題は何か。
市民環境部長 君津
駅南北の交差点に計
4台を設置。警察等への
情報提供のみに使用する。

Q 財政運営
総務部長 圏央道の
開通で後背地として
の発展が見込まれ、農業
振興と調和のとれた土地
利用を推進する。人口増
加対策は副次核構想の推
進や観光振興等を図って
いるが、さらに移住・交
流希望者に情報発信する。
学校や買い物に便利な住宅地が久留里に
納、有効な補助事業の獲
得、市債の活用を図る。
給与水準は、全国で
何位か。

Q 防災備蓄倉庫の整備
今後の計画的な設置
と主な備蓄品は。

Q 防災備蓄倉庫の整備
今後の計画的な設置
と主な備蓄品は。

Q 財政運営
市長 受給世帯は3
月末より24世帯增加
し、10月末現在、617
世帯だが、割合は全国平
均並み。訪問や自立支援
により、8世帯が自立し、
生活保護が廃止された。

Q 財政運営
総務部長 圏央道の
開通で後背地として
の発展が見込まれ、農業
振興と調和のとれた土地
利用を推進する。人口増
加対策は副次核構想の推
進や観光振興等を図って
いるが、さらに移住・交
流希望者に情報発信する。
学校や買い物に便利な住宅地が久留里に
納、有効な補助事業の獲
得、市債の活用を図る。
給与水準は、全国で
何位か。

Q 観光振興
経済部長 次期整備
計画で調査研究する。

橋本 礼子 議員
(創政会)



・教育行政について
・地域経済について
・福祉行政について

若者の就労支援

Q 市民意識調査では、本市に住み続けたいと答えた人は約8割を占めている。市民の定住意欲にこたえ、暮らしの満足感を高めるために、働き場所の確保・創出と地域経済の安定的成長は切り離すことはできないものと考える。そこで、雇用の創出、また、若者の就労支援について、市の取り組みを伺いたい。

A 市長 雇用の創出については、引き続き就職支援に係る国・県から情報収集を行い、関係機関との連携を図るとともに、国の補助事業の活用を含めた施策の展開等、先進事例を参考に調査研究していく。また、多くの若者が市内の企業で就職できるよう君津商工会議所や市内企業と連携した就職説明会の開催

Q 平成29年度までに基
本方針を作成すると伺っているが、そこまでの時間をかけていくのか。

A 教育部長 教育委員会でいろいろな検討をする中でも、早めのことができると思うので、検討させていただきたい。

市政などについて、意見や要望があるときは、誰でも請願や陳情を市議会に提出することができます。請願や陳情を提出する場合は、必ず代表者の氏名を記載し、他の方は外〇〇名として、署名簿を添付してください。

問 議会事務局 (56) 1496

請願・陳情の提出方法

提出方法

件名 表紙及び本文に、請願（陳情）の件名を「〇〇〇に関する請願（陳情書）」と記載してください。

議員の紹介（請願のみ） 地方自治法の規定により、請願には1人以上の議員の紹介が必要です。表紙に議員の署名、または記名押印をいただいてください。なお、紹介議員は、原則として、正副議長及び当該請願を担当する委員会以外の委員にお願いしてください。

用紙の規格 A4判を標準とします。

提出期日・提出先 いつでも受け付けておりますが、なるべく定期会開会日の10日前までに、議会事務局へご持込ください。

提出期日・提出先 いつでも受け付けておりますが、なるべく定期会開会日の10日前までに、議会事務局へご持込ください。

請願（陳情）者 住所、氏名を記載の上、必ず押印してください。また、複数の場合は、必ず代表者の氏名を記載し、他の方は外〇〇名として、署名簿を添付してください。

受理後は 所定の委員会に審査が付託され、委員会で慎重審査を行った後、本会議で採択・不採択の議決を受けます。

採択した請願や陳情は、必要に応じ、市長または関係機関に送付します。

結果は、別途、提出者に通知いたします。

参ください。

(記載例)

表紙

本文

〇〇〇に関する請願書
(陳情書)

紹介議員
○○○○○
(署名または記名押印)
※陳情の場合は記載しない

件名 〇〇〇に関する請願書
(陳情書)

趣旨 〇〇〇
...
...
...

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願します。

※陳情の場合
上記のとおり陳情します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日
君津市議会議長 小林喜久男 様

請願者（代表）
(陳情者)
住所 君津市〇〇〇
氏名 ○○○○○

委員会の焦点

各常任委員会では、付託された議案及び陳情をそれぞれ審査しました。議案の審査概要は、以下のとおりです。※議案名などは、議案等の審議結果（3ページ）を参照ください。

總務常任委員會

◆議案第5号

(内容) 平成25年1月から平成27年3月まで、特別職及び一般職職員の給与を減額する。市長・副市長など特別職の給料月額、地域手当長など特別職の給料月額、地域手当額、地域手当、期末手当及び勤勉手当等を職務の級に応じ、3%かし、将来を見据えた土地利用を推進する。(全会一致で可決すべきものと決定)





◆議案第16号 決すべきものと決定

(内容) 衆議院議員総選挙に係る経費として、3692万2千円を増額補正し、財源は、県委託金及び前年度繰越金を充てる。(全会一致で可決すべきものと決定)

(内容) 権限移譲される「社会福祉法上の認可・指導監査等に関する事務」及び「水道法に定める専用水道、簡易専用水道等に関する事務」を君津郡市広域市町村圏事務組合で共同処理するため、規約を改正する。各市単独で行うと人員が全体で8名程度必要だが、共同の場合は、各市答問

(内容) 平成25年度から平成34年度までを計画期間とする「君津市まちづくり構想」を策定する。将来都市像を「人が集い、活力あふれる健康都市 きみつ」とし、平成34年度における将来人口を9万人とする。5つの基本目標を設定し、それに連なる基本施策を推進する。推進にあたり、行政や市民等が対等な立場で地域の課題の解決に取り組む。また、定住促進のため、就業場所の確保や都心等へ

**審査案件（議案第3号、第5号、
第7号、第8号、第15号ないし第
17号）**

ら5%減額する。

額する。

◆議案第17号
(内容) 園児用

（内容）園児用送迎バスや清掃車両の修理費用として、150万円新基幹システム導入に係るデータ移行の準備作業として、189万円をそれぞれ増額補正し、財源は前年度繰越金を充てる。（全会一致で可決すべきものと決定）

審查案件（議案第9号、第14号、
第7号）

(内容) 災害対策基本法の一部改正に伴い条例を改正する。(全会一致で可決すべきものと決定)

(内容) 災害対策基本法の一部改正に伴い条例を改正する。(全会一致で可決すべきものと決定)

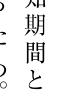
◆議案第9号

◆議案第9号

(内容) 地域福祉推進センターの
指定管理者として、平成25年4月
1日から1年間、社会福祉法人君
津市社会福祉協議会を指定する。

答 間 期間を1年間とした理由は、
経費削減に努めるため、利用
者の利便性を考慮しながら仕様を
見直し、直営管理等の方法も含め
検討するた
めの準備。
周知期間と
するため。

めの準備・
周知期間と
するため。
(全会一致で
可決すべき
ものと決定)



◆語彙第1号

文教民生常任委員會

◆議案第14号



に「蔵玉の一部」を追加する。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆議案第17号
に「蔵玉の一部」を追加する。(全
会一致で可決すべきものと決定)

きみつ市議会だより No.111 8

(8ページ下から続く)

越金を充てる。また、図書館費について、中央図書館の図書購入費として、20万円を増額補正し、財源は、指定寄附金を充てる。また、債務負担行為の補正について、保健福祉部所管の施設の指定管理料に係る翌年度以降の指定管理料について期間と限度額を定め、債務負担行為を設定する。(全会一致)

で可決すべきものと決定)

審査案件 (議案第4号、第6号、第10号ないし第13号、第17号)

◆議案第4号

(内容) 工場立地法の改正に伴い、特定工場の立地に関する緑地面積率等を定める条例を制定し、平成25年1月1日から施行する。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第6号

(内容) 都市公園における公園施設の設置許可に係る使用料について、公募により決定した額とする。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第10号

(内容) 自然休養村管理センターの指定管理者として、平成25年4月1日から2年間、君津市農業協同組合を指定する。

(答) 応募状況及び経費等の改善点は、当該団体のみ。平日の応募は当該団体のみ。

職員配置を3人から2人に改め、1年間で160万円を減額した。

期間を2年とした理由は、(仮称)清和地区観光交流センター整備事業の進ちょく状況等を勘案した。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第11号 (内容) 里山管理センターの指定管理者として、平成25年4月1日から3年間、三舟の里コミュニティ活動推進委員会を指定する。

◆議案第12号 (内容) 等、自主事業の提案があつた。(全会一致で可決すべきものと決定)

(答) 応募は当該団体のみ。施設管理のみ規定していたが、当該団体から、ハイキング等、自主事業の提案があつた。(全会一致で可決すべきものと決定)



ツ振興及び市民サービスの向上が一層見込まれるため、スポーツプラザの管理運営団体を選定した。

(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第13号 (内容) 内みのわ運動公園及び君津緩衝緑地の指定管理者として、平成25年4月1日から3年間、三幸株式会社を指定する。

(答) 指定管理料の減額理由は、11の公園及び4つの緑地の維持管理、並びに、86の公園における草刈りや清掃、軽微な修繕などを管理業務から除外した。

(問) 選定時に考慮した三幸株式会社の特質点は。

(答) 事業費が最低価格であつた。また、適正な事業や収支の計画、公平で安全な利用への配慮、多くの自主事業の提案があつた。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第17号 (内容) 農業振興費について、地域で生産したもち米等を加工、販売する貢元ふるさと産品育成協議会へ、機械整備の補助をするため、140万円を増額補正し、財源は県補助金を充てる。また、債務負担行為の補正について、経済部及び建設部所管の施設の指定管理料に係る翌年度以降の指定管理料について、期間と限度額を定め、債務負担行為を設定する。(全会一致で可決すべきものと決定)

10月～12月

特別委員会の取り組み報告

●交通体系等調査特別委員会

開催日：12/18

事 件：デマンドタクシー実証実験の経過報告、コミュニティバスの運行見直し

●議会改革特別委員会

開催日：①11/1 ②12/18

事 件：検討項目の具体的な議論

●君津活性化対策特別委員会

開催日：①11/22 ②12/11

事 件：①学校給食調理場建設の進捗、中学生海外派遣事業の経過報告、総合計画の策定
②まちづくり実施計画（案）

●防災対策特別委員会

開催日：①10/9 ②10/17 ③11/15

事 件：①総合防災訓練、災害時における相互応援協定、新日鐵住金㈱の防災対策②視察研修（新日鐵住金㈱）
③総合防災訓練の結果と今後の課題、視察結果、津波の被害想定と今後の対応（中間報告）

10月～12月

委員会等の開催状況

常任委員会・特別委員会以外で、市議会選出の議員が、出席した委員会等は次のとおりです。

■定期監査等 10/2、24、30
11/8、9、12、20、26、29
12/5、20、26

■君津広域水道企業団議会 11/8

■君津中央病院企業団議会 10/1、12/25

■下水道組合議会関係 10/4、11/26、12/26

■後期高齢者医療広域連合議会関係 10/31

■消防委員会 11/27

■農業委員会 10/22、11/21、12/20

■総合建設審議会 11/7、14

■環境審議会 10/5、11/9

■文化のまちづくり1%支援委員会 11/27



市議会を代表し、議長が出席した会議等

君津市議会を代表し、議長が出席した会議等をお知らせいたします。写真は、千葉県市議会議長会定例総会において、挨拶する小林議長です。

平成24年10月～平成25年1月

期日	場所	出席した会議等
10/11	岩手県盛岡市、 ～13 宮古市ほか	第74回全国都市問題会議
10/22	千葉市	千葉県市議会議長会 定例総会
11/3	木更津市	木更津市制施行70周年記念式典
11/22	木更津市	かずさ四市議会議長会 臨時総会
1/29	千葉市	千葉県市議会議長会 研修会
1/30	山梨県笛吹市	千葉県南12市議会議長会 正副議長研修会
1/31	長野県伊那市	かずさ四市議会議長会 正副議長研修会

新たな絆、深まる

1月9日、市役所において、鶴田剛日伯友好議員会会長をはじめ、多くの会員出席のもと、第19回訪日使節団歓迎式が開催されました。

市役所を訪れたブラジルの松伯学園は昭和48年に、大志万学院は平成16年に、それぞれ小櫃小・中学校と姉妹校の締結を行っており、以来、長きにわたり交流を続けています。

写真右：議場を見学した団員と
小林議長

写真左：君津市の印象などを尋ねる鶴田会長と団員



市議会 Q&A

Q 「質問」と「質疑」は違うの?

A 議会には、議案等を審議するだけでなく、執行機関を監視する役割もあるため、執行機関が行う事務に關し、自己の意見を述べ、質問を行い、執行機関の見解等を求めることが認められています。これを「一般質問」といいます。

これに対し、「質疑」とは、市長が

提出した議案の疑問点について、議員が市長に質すなど、議題となっている事件の疑問点を確認するだけで、自己の意見を述べることはできません。

このように、「質問」と「質疑」には、それぞれ要件が決められており、それらに該当しない「質問」や「質疑」が行われないよう、議長が会議の適切な運営にあたっています。

3月
定例会
2月22日(金)
開会予定です

議会を傍聴しませんか

12月定例会傍聴者数

199人
本会議(4日間)

傍聴ご希望の方は、本会議当日、市役所8階議会事務局でお申し込みください。なお、傍聴席は72席のため、先着順となります。



市議会だより編集委員会

委員長／磯貝 清 副委員長／池田 文男
委員／鴨下四十八、三浦 章、鶴田 剛

発行／君津市議会 編集／きみつ市議会だより編集委員会

〒299-1192 君津市久保2-13-1 TEL.0439-56-1497

ホームページ <http://www.city.kimitsu.lg.jp>

きみつ市議会 検索

議会の日程や会議録を
インターネットで
ご覧いただけます。

きみつ市議会 定例会

検索

会議録は、中央図書館でもご覧いただけます。
(12月定例会の会議録は2月下旬から)